

全校集会

- 皆さん、おはようございます。先週に『部活動編成』があり、1年生の皆さんの多くが入部し、部活動が本格的に動き始めました。
- 入学式で1年生の皆さんにお話しをしましたが、部活動の良さは、違う学年の先輩や後輩とつながることができることと、あわせて、「礼儀」や「マナー」を学ぶことができることだと感じています。
- 中学校生活で身につけた「礼儀」や「マナー」は、皆さんの一生の財産となり、将来、社会の中で生活していく上で必ずプラスになると思います。
- 勉強を一生懸命にすること、学力をつけることはとても大切なことですが、『気持ちの良いあいさつができる』ことは、人と関わりながら生きていく中では、それ以上に大切なことなのかもしれません。
- 新学期が始まっての4月～5月頃にかけて、特に高等学校の関係の方々が多く来校されています。その方々の多くが、「北稜中学校の生徒たちは、とても気持ちの良いあいさつをしてくれますね！」と褒めていただきます。
- 『気持ちの良いあいさつ』とはどんなものか。大きな声で元気よくあいさつをしてくれる人・笑顔であいさつをしてくれる人・小さな声で恥ずかしそうにあいさつをしてくれる人・・・、
- それぞれですが、私は、朝会ったときに「おはようございます!」、昼間にすれ違ったときに「こんにちは!」と自然にあいさつが交わって、気持ちの良い気分で仕事ができます。
- 1年生の皆さんも、部活動に入部してたった1週間ですが、先輩の影響を受けてあいさつがとても中学生らしく（良い意味で）なったと感じています。
- あいさつには、「相手を認めて(受け入れて)心を開く」という意味があるようで、「挨拶されるとなぜ気持ちが良い」のは、相手が心を開いてくれているからだと思います。
- また、先日、生活委員会の『生活だより』の中に4月の目標が書かれていました。「元気なあいさつをして新しい友だちをたくさん作ろう!」でした。とても理にかなった目標であると感じました。
- 部活動も始まり、中学校にも慣れてきた頃だと思います。今週末から4連休が始まります。交通事故・熱中症などの事故や事件などに遭わないように楽しい連休を過ごしてください。以上です。